



2026年5月21日
オリックス株式会社
(コード番号：8591)

**株式会社東芝の2026年3月期通期決算に伴う
当社連結決算（2027年3月期第1四半期）への影響に関するお知らせ（続報）**

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：高橋 英文、以下「当社」）は、2026年5月15日付でお知らせした「株式会社東芝の2026年3月期通期決算に伴う当社連結決算（2027年3月期第1四半期）への影響に関するお知らせ」*に関し、当社連結業績に与える現時点での影響額を試算しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

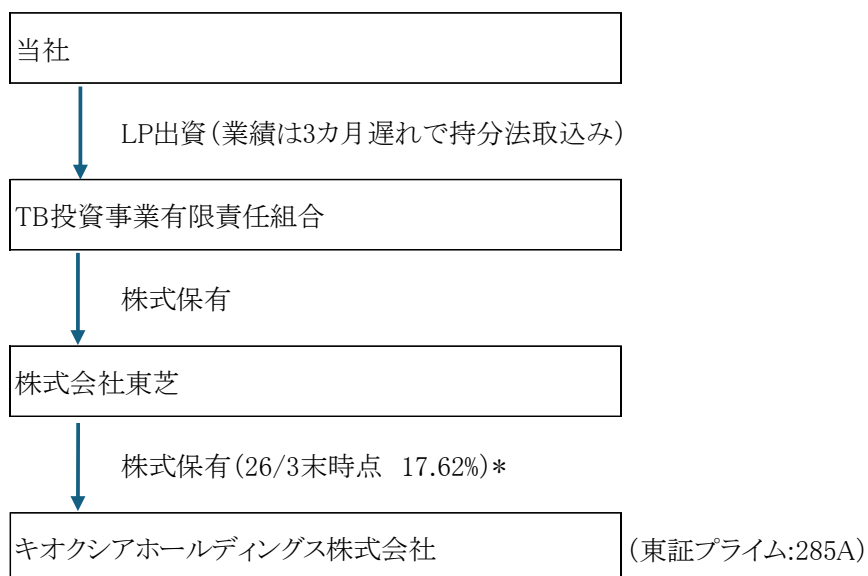
当社が2026年5月11日に決算短信にてお知らせした2027年3月期の連結業績予想は、当該時点の情報をもとに東芝関連の投資損益を織り込んだうえで、当社株主に帰属する当期純利益を5,300億円と予想しております。

東芝が2026年3月期第4四半期に計上したキオクシアホールディングス株式会社（以下、「キオクシア」）に関連する株式売却益・評価益について、当社の持分法適用会社であるTB投資事業有限責任組合（以下、「当組合」）の2026年3月期第4四半期業績見込みと当社LP出資比率にもとづき試算した結果、当社の2027年3月期第1四半期において税引前で約1,798億円の「持分法投資損益」を計上する見込みです。

これに伴い、当社の2027年3月期連結業績予想に対し第1四半期における当社株主に帰属する当期純利益への追加的な影響額は700億円程度の増益と試算されます。しかしながら、この金額は、あくまでも当組合の2026年3月期第4四半期業績見込みによる当社2027年3月期第1四半期における影響額の試算です。東芝関連の投資損益が2027年3月期通期連結業績に与える影響につきましては、今後の東芝の決算内容、東芝によるキオクシア株式の売買、その他の要因等により変動するため、現時点では連結業績を合理的に見積もり、通期予想を修正することは困難です。また、東芝が2026年4月1日以降のキオクシア株式の処分についてこれまで公表した情報ならびにキオクシア株式の株価変動については、上記の試算には含んでおりません。関連する当事者間の関係については末尾<ご参考>をご覧ください。

当社の連結業績への影響につきましては、今後、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかに開示いたします。

<ご参考>



*株式会社東芝による2026年4月7日付 EDINET提出書類「変更報告書No.16」による。

※ [2026年5月15日付リリース:「株式会社東芝の2026年3月期通期決算に伴う当社連結決算\(2027年3月期第1四半期\)への影響に関するお知らせ」](#)

以 上

<株主・投資家からのお問い合わせ先>

オリックス株式会社 IR部 TEL: 03-3435-3121

<報道関係者からのお問い合わせ先>

オリックス株式会社 グループ広報・渉外部 TEL: 03-3435-3167